

取組の重点

《学校教育目標》

考え、伝え、高め合う子

《めざす教職員像》

- ・子ども一人一人を大切に
する教職員
- ・確かなビジョンと力量
を持つ教職員

《めざす子ども像》

- 【知】** めあてをもって学ぶ子
- 【徳】** 思いやりのある子
- 【体】** 心も体も元気な子

《めざす学校像》

- ・やさしい学校
- ・美しい学校
- ・家庭、地域から信頼
される学校

経営方針

椋原小学校の全児童を、すべての教職員で育てる認識に立ち、
組織として椋原教育の推進を図る。

- ・子どもの命を守りきる。
- ・教職員各々の個性を活かしつつ、共通認識をもって児童の指導に当たる。
- ・常に指導力の向上を心掛け、PDCA サイクルを実行する。
- ・情報の共有、交換を密にし、集団指導体制を構築する。

- #### 【確かな学力】
- (1) 学習規律の定着
 - (2) 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
 - (3) 問題解決的な学習や探究活動の充実
 - (4) 言語活動の充実
 - (5) 授業のユニバーサルデザイン化

- #### 【豊かな心】
- (1) 道徳教育の充実
 - (2) 人権教育の充実
 - (3) 規範意識の育成
 - (4) 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり
 - (5) 豊かな感性・情操の育成

- #### 【健やかな体】
- (1) 安全教育の充実
 - (2) 望ましい生活習慣の形成
 - (3) 食に関する指導の推進
 - (4) 防災教育の推進
 - (5) 運動やスポーツの実践と体力の向上

- #### 【地域ぐるみの教育】
- (1) 家庭・地域の参画による学校運営の推進
 - (2) 保幼小中連携の推進
 - (3) 積極的な情報発信による開かれた学校づくりの推進

【1】確かな学力

- ◆学ぶ姿勢（学びの約束やルール）の定着を図り、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる。
- ◆めあての明示と評価（児童自身の評価・教師による評価）の徹底
- ◆課題解決的な学習、協働的な学習、プレゼンテーション等を取り入れ、互いの考えを伝え合い深める学習活動を実践する。
- ◆言語活動を重視した思考力・判断力・表現力を高める授業を構築する。
- ◆あらゆる教科において授業のユニバーサルデザイン化の推進を図る。
- ◆「全国学力調査」「ジョイントプログラム」「プレジョイントプログラム」の考察・分析により、学力実態を把握し、課題を明確にした指導を行う。
- ◆パワーアップスタディによる家庭学習の充実を図る。
- ◆「朝読書」を有効に活用し、読書指導を充実する。

【2】豊かな心

- ◆子どもたちの自主的な活動を基盤に、生活規律の定着と醸成を図る。
- ◆道徳教育推進教師を核に、全教職員による校内体制を確立し、全教育活動を通して道徳教育の充実を図る。（道徳教育年間指導計画と道徳教育全体計画別葉の作成と活用、「私たちの道徳」の活用）
- ◆人権学習を通して思いやりのある心優しい子ども、ねばり強くやりぬく子ども、人・もの・自然を大切に育てる。
- ◆LD等支援の必要な子どもや配慮の必要な子どもの教育を、全校的な体制で指導するための研修や情報交換の充実を図る。
- ◆あいさつや「さん」付けの呼称を徹底し、互いを尊重し望ましい人間関係を育む。
- ◆互いの良さを認め協力し合う中で、自己肯定感や自己有用感等の自尊感情を高め、子ども相互のつながりを積極的に支援する。
- ◆当番活動、係活動に積極的に参加するように指導を図る。

【3】健やかな体

- ◆子ども自身に地域社会で起こる様々な危険や事故・事件を回避できるように、自らの身を守る知識と力を育てると共に、地域ぐるみの学校安全の充実を図る。さらに、施設点検を行う。
- ◆運動やスポーツを実践する中で、体力や技能を高め、運動することの楽しさや喜び、達成感等を味わい、健やかな体を培う。
- ◆健康な生活を充実させる保健教育の推進（「早寝・早起き・朝ごはん」、性教育、薬物、喫煙）を図る。
- ◆身心の健康の保持増進を目指して、食に関する指導の推進を図り、望ましい食習慣を養う。

【4】教育環境の整備

- ◆安全を第一に、ユニバーサルデザインの視点から校内の環境整備を心掛ける。
- ◆教職員も大切な教育環境であることを自覚し、言葉遣い・服装・人との対応・教室の整理等、子どもの規範となるよう心掛ける。

【5】開かれた学校づくり

- ◆学校運営協議会・PTA等、地域や保護者から幅広い意見を聴取し、協働して学校づくりを進める。
- ◆保幼小中連携を深めるために、研修会や情報交換・授業参観・児童の交流等に積極的に取り組む。
- ◆学校だより・学年だより・学級だより・保健だより・HP等、あらゆる機会を活用して情報発信し、学校・家庭・地域が共通理解のもと、地域ぐるみで連携した教育の推進を図る。